ドバイ日本人学校 学校だより 第7号

# 熱



令和5年10月20日 発 行

校長 加藤 達子

# 「熱沙祭」へのご声援・大きな拍手をありがとうございました

14日の熱沙祭では多くのご来賓・保護者の方々にご観覧いただきました。たくさんのご声援と拍手を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

短い準備期間でしたが、お子さんたちはみんな自分の果たすべき役割に集中することができ、最高の姿を見せてくれたと思います。

## 「カレーライスのひみつ(G1・G2)」

・曲に合わせて大きな声・大きな動きで表現し、みんなの心が一つになる素晴らしさを伝えてくれました。一人ひとりの踊りやしぐさがとても可愛らしかったです。

#### 「一つの明かりで(G3・G4)」

•『何もしなければ失敗はしない、だけど、成功することもない』という言葉の大切さを、素晴らしい歌や台詞を通して会場の全員に伝えてくれました。

#### 「黒と魔法の物語(G5・G6)」

・魔法学校と言う別の世界の話を通して、努力や協力、成長の大切さを伝えていました。 舞台の上での高学年らしい堂々とした演技がとても立派でした。

## 「Oh! 熱沙祭! (中学部)」

・「熱沙運動会」をもとに、自分たちの学校生活を見つめ直そうという問いかけがあり、役を演じた G7・G8 を支える G9 の大きな存在感を感じられ、一人ひとりが役割をしっかり理解し、全員で創り上げるという熱意が観客にも伝わってきました。流石は中学部!という圧巻の劇でした。

ー年の二大行事の一つが終わりました。 学校全体が一つのことに向かう一体感や, 充実感を

得ることができたと思います。熱沙祭を通して学んだことや経験から得た力で、お子さんたちが次に挑戦してくれることを期待しています。

